

第3号議案 2015年度 活動計画と予算

2015年度 活動計画

自 2015年4月01日 至 2016年3月31日

2013, 2014年度はセミナー等の行事を通じた会員間交流の活性化と理事会隔月化等の運営合理化に成果を上げた一方、設立当初からの活動目的である「米国 PE 制度をより多くの個人・団体に知って頂き、もって公共の安全・衛生・福利の向上に貢献する」については未だ道半ばであるという課題も認識しました。

設立15周年となる今年度は、この2年間の成果と設立以来蓄積された様々な資産等を活用して、いささか言い古されたスローガンではありますが、次の方針を掲げて諸活動を推進して参ります。

● プロフェッショナルエンジニアの見える化 Uncloaking of Professional Engineer

技術分野の細分化や資格手続きの複雑化等、見えづらい存在と言われることも少なくないプロフェッショナルエンジニアの姿を次の3種類のアプローチを通じて、より多くの個人・団体に知って頂くようにします。

○ 見つける Finding

エンジニアが様々な場所・場面で実践している社会貢献事例を、CPD セミナーやエンジニアサロン等での会員間交流、NSPE や協力団体との情報交換を通じて識別し、蓄積していきます。

○ 伝える Mentoring

昨年度立ち上げたメンタリング活動の枠組みを活用して、PE からの経験伝達、企業・大学・高専へのプロフェッショナルエンジニア制度説明を展開していきます。

○ 広げる Networking

エンジニアの社会貢献事例やメンタリング活動の取り組み状況を、ウェブサイトでの発信、機関誌の配布、および協力団体との連携活動により、できるだけ多くの個人・団体に知って頂くようにします。

また、積立てられた現預金資産の有効活用を図るため、15周年記念活動として100万円を上限とする予算枠を設定し、例えば次のような新規活動を、会員および協力団体のニーズを見極めながら具体化させ、取り組んで参ります。

(例) PEハンドブックの改定販売、世界工学会議WECC2015 Kyotoでのポスター発表、JABEE(日本工学教育認証機構)との活動連携、最新のFE/PE受験参考書研究、広告調査 等

今年度も会員諸氏の絶大なるご理解ご協力をお願い申し上げます。